

大阪大学サステナビリティ・サイエンス研究機構 (RISS)

第3回デザインハウス・ワークショップ 『制度設計』

【開催日時】

平成18年9月18日（月・敬老の日） 10:00～15:00

【開催場所】

大阪大学 吹田キャンパスコンベンションセンター 3階 会議室1

【主催】

大阪大学サステナビリティ・サイエンス研究機構 (RISS) 制度設計ワークショップ

主査：西條辰義教授（大阪大学社会経済研究所）

【参加費・申込み方法】

参加費は無料です。氏名、所属、役職（学年）、ワークショップのタイトル（上記参照）を明記の上、電子メールにてお申込みください。

大阪大学サステナビリティ・サイエンス研究機構事務局 担当：上須（うわす）

EMAIL：secretariat@riss.osaka-u.ac.jp（問合せTEL/FAX：06-6879-4150）

【プログラム概要】

サステナブルな社会制度の構築にあたって、エネルギーの超長期にわたる需給をどのように考えればよいのだろうか。さらには、エネルギー需給と共に化石燃料の使用と切り離すことのできない問題として長期にわたる地球温暖化がある。温室効果ガスの排出は、先進国ばかりでなく、途上国におけるその排出が21世紀中葉には支配的となるといわれている。この2つの重要な問題に関する日本におけるトップランナーである戒能先生と饗場先生をお招きし、ご講演をいただく。

1. 講演「サステナブルな地球温暖化対策のための国際制度設計に必要な視点：途上国・民間企業の積極的参加をめざして」 10:00～12:00

講演者：饗場 崇夫 日本政策投資銀行 政策企画部調査役

2. 講演「持続可能な超長期エネルギー需給」 13:00～15:00

講演者：戒能 一成 経済産業省研究所研究員